



小学校の校庭に必ずと言っていいほどあった金次郎像。
 薪を背負って勉学に励んだあの少年が、その後、
 600以上の村の復興を手がけたことをご存知だろうか？
 200年前に金次郎が辿り着き、守り抜いた思想の数々は、
 今も変わらず、私たちの中に生き続ける。

幼い頃、両親が早死にし、兄弟とも離れ離れになった二宮金次郎——。青年になった金次郎は、小田原藩主に桜町領（現・栃木県真岡市）の復興を任される。金次郎は、「この土地から徳を掘り起こす」と、“仕法”と呼ぶ独自のやり方で村を復興させようとするが、金次郎が思いついた新しいやり方の数々は、一部の百姓達には理解されるが、保守的な百姓達の反発に遭う。そんな中、小田原藩から新たに派遣された侍・豊田正作は、百姓上がりの金次郎に反発を覚え、次々と邪魔をし始める。はたして、金次郎は、桜町領を復興に導けるのか？

監督は『地雷を踏んだらサウナラ』『長州ファイブ』の五十嵐匠。プロデューサーと脚本は、『武士の家計簿』の永井正夫と柏田道夫のコンビが再タッグを組んだ。また、音楽は、『半落ち』で日本

アカデミー賞優秀音楽賞受賞の寺嶋民哉、撮影は、『蝉しぐれ』で同優秀撮影賞受賞の釘宮慎治と、ベテラン映画人が集結。

主人公の金次郎を演じるのは、「水戸黄門」格さん役でお馴染みの合田雅吏。金次郎を支える妻・なみにNHK連続テレビ小説「あぐり」の田中美里、敵役・豊田正作に舞台を中心に活躍している成田湊、小田原藩主・大久保忠真役に榎木孝明、反発する百姓・五平役に、本作でシリアスな演技に驚くほどの新境地を見せる柳沢慎吾、成田山新勝寺伝説の貫主・照胤役に田中湊。さらに、金次郎の伯父・二宮万兵衛役に渡辺いっけい、服部十郎兵衛役に石丸謙二郎、斎藤平左衛門役に綿引勝彦など、ベテラン実力派俳優たちが脇を固めている。また、人気お笑いコンビ・カミナリの竹内まなぶ、石田たくみが、本作で映画デビューを飾っている。

復興に命を賭けた二宮金次郎の、
 そのドラマチックな生き様が魂を揺さぶる、感動作の誕生です。



公式サイト：niniyakinjirou.com



@Hoshimovie



@Hoshimovie

地域上映で話題沸騰

映画「二宮金次郎」青森・八戸 特別上映会

青森上映会 9月16日(月)

1回目 一般 13:00(開場12:30) 定員200名

2回目 盛和塾生関係 16:00(開場15:30) 定員100名

アウガ5F(駅前再開発ビル) AV多目的ホール

青森市新町一丁目3-7 TEL017-776-8800

【駐車場】有料 公共交通機関のご利用をおすすめ致します。

料金 一般 700円 塾生関係(要予約)

八戸上映会 11月16日(土)

1回目 一般 11:00(開場10:30) 定員200名

2回目 盛和塾生関係 14:00(開場13:30) 定員100名

八戸水産会館 大研修室

八戸市大字白銀町字三島下95番地 TEL0178-31-3001

【駐車場】総台数50台 公共交通機関のご利用をおすすめ致します。

料金 一般 700円 塾生関係(要予約)

チケット取扱い先・お問い合わせ先

盛和塾あおもり事務局(株式会社シマヤ内 住吉まで) TEL017-775-2477 FAX017-722-2044 E-mail smys020@p1.hi-net.ne.jp

主催 盛和塾あおもり 後援 青森県高等学校PTA連合会

smys020@p1.hi-net.ne.jp